

～培養施設・機器の準備・管理/細胞選択、

細胞情報取得/培地調製/手技/記録/保存/輸送方法のポイントは？～

1名分料金で
2人目無料

細胞培養 超入門講座【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

◆日時：2025年1月17日(金) 10:30～16:30

【アーカイブ配信：1/22～1/31(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申し込みされた場合、1名につき**49,500円**
- ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250117>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所 創薬資源研究支援センター センター長 博士(薬学) 小原有弘氏 専門:細胞生物学

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

- 習得できる知識：細胞培養の基礎知識 ・細胞培養における品質管理技術 ・細胞培養・管理のトラブル対処法 など
- 趣旨：細胞培養は研究・開発においては必要不可欠なツールとして幅広い分野で活用されている。このような汎用ツールであるため、細胞培養(特に品質管理)に関して真剣に学ぶ機会も少ないのが現状ではないだろうか？これまで何となく行っていた細胞培養の知識や技術に関してもう一度見直すとともに、これまで見逃していた意外な盲点などを学ぶことで、より一層理解を深めることが期待できます。また、細胞バンクが利用者から日常的に受け付ける質問や疑問を紹介するとともに、その内容・対応について学ぶことでスキルアップを目指します。

※随時、実際の画像や動画も交えながら解説します！

1. 初心者でもわかる細胞培養の準備と基礎

- 細胞培養の歴史
- 細胞培養における問題点と細胞バンク
- 細胞培養施設設計・準備・管理
- 細胞培養に必要な機器の準備・管理
 - 細胞培養設備に必要な機器
 - 細胞培養に使用する関連機器の管理・メンテナンス
 - 細胞培養に伴う廃棄物処理に関する管理
- 使用する細胞の選択、細胞情報の取得
 - そもそも細胞とはどんなものなのか？
 - 細胞の種類と特徴
 - 細胞の情報取得、入手方法のやり方 d) 関連する法令
- 培地調製の方法及び注意点
 - 粉末培地と液体培地 b) オートクレイブと濾過滅菌
 - よくありがちな質問・注意点
- 細胞培養手技の再チェック
 - 細胞培養士認定制度 b) 参考書・お役立ちサイト
- 細胞培養の記録方法・管理
 - 細胞名と登録番号 b) 培養種別とロット管理
 - 培養記録とデータベース管理
 - 培地、培養容器、培養設備等の管理
 - 細胞の保存方法・管理

- 細胞保存、輸送に関する設備要件・管理
 - 細胞バンクの細胞保存室の実際
 - 液体室素自動供給システム
 - 細胞の国内・国外輸送方法
 - 細胞輸送の方法—凍結状態、培養状態
 - 温度管理記録
 - 輸送における注意点
2. 確実に知っておきたい細胞の品質管理
- 細胞品質管理の重要性
 - 細胞の品質管理とは
 - マイコプラズマとは、汚染による影響
 - 細胞同士のクロスコンタミネーションとは、その影響
 - 目に見えない汚染に対する対策
 - 細菌・真菌を対象とした無菌検査の方法
 - 細胞のマイコプラズマ汚染検査の方法と注意点
 - 直接培養法
 - 指標細胞を用いたDNA蛍光染色法
 - ポリメラーゼ連鎖反応(PCR)を用いた検出法
 - 生物発光法 e) 新しい検査法
 - それぞれの長所・短所、注意点
 - 検査方法陽性対象・陰性対照の選択
 - マイコプラズマ汚染が発覚した時の対策
 - 使用細胞の認証方法(細胞認証試験の方法)

- 認証方法の流れとデータベース構築
- HeLa細胞について c) 国内外における取組み
- クロスコンタミを防止する9か条
- 細胞汚染の原因と汚染を防ぐための対策(まとめ)
 - シーンに応じた汚染原因と対策
 - トラブルに繋がる！よく耳にするこんな細胞管理
 - 早期発見の重要性
- 細胞のウイルス検査の方法
 - ウイルスの基礎、細胞が感染した時の影響
 - いつどこでウイルスに感染するのか
 - JCRB細胞バンクにおけるウイルス検査・体制
 - 各種ウイルス試験の概要
 - ウイルスに関する国内外の基準・ガイドライン
- 細胞品質管理記録
- 再生・細胞治療における品質管理の考え方
- 細胞研究のための標準化
- 今後の研究開発に向けた細胞の応用と産業活用の現状
 - 細胞の種類から見る細胞応用・産業活用
 - 医薬品開発における細胞応用(安全性、有効性等の基礎以外)
 - 再生医療における細胞応用
 - 産業規模で調整する際の課題と対応
 - 三次元培養の概要 6) 外部リソースの利用
- 質疑応答

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

- Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 - セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 - 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
- ・セミナー資料は開催前日までにしてお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『細胞培養』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ LIVE アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号	FAX		
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●
必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社R & D支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>